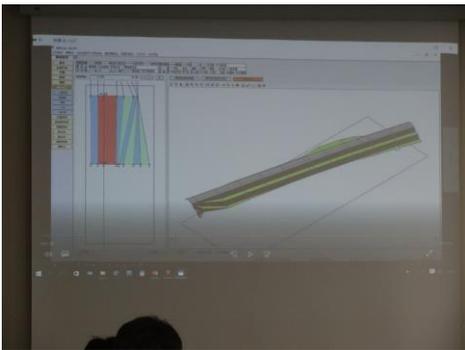


去るアイオス永田町において、33 名の参加者を得て第 18 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。

「CIM・i-Construction におけるソフトウェアの最新動向と準備すべき知識について」

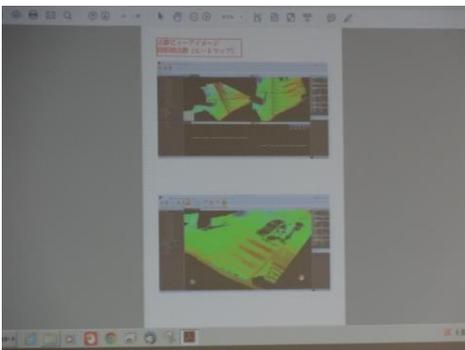
福井コンピュータ㈱ 浅田一央様

i-Construction 対応におけるファイル形式や設計者側と施工者側の 3 次元データの意味合いの違い、及びそれに向けた自社製品の活用に関するお話を頂きました。参加者の方からは「LandXML と 3 次元データ交換標準についてや、現場でのやらなければいけない設計変更などとても勉強になった」といった感想を頂きました。



「現場の 3 次元化事例等」 当会 齊藤学一、福士幹雄

これまで UAV 空撮や設計データ作成、イメージアップ看板作成等で携わった現場の現状報告や、色分けによる断裁図作成に関するお話を頂きました。参加者の方からは「UAV でのデータの活用などとても勉強になった」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には 21 名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。

